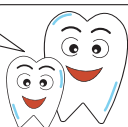




知らなきゃ損する 歯のはなし

羽生市木村歯科医院HPにて
バックナンバー掲載中!!



木村 匡司

69健康講座の内容がテレビでも…

前回のコラムのお詫び
前回(第68回)のコラムにて誤りがありました。入れ歯を浸け置きする洗浄剤について「総入れ歯用洗浄剤に部分入れ歯を使うと金属の部分が腐食してしまう事がありますのでタイプにあった物をお使いください」が正しい表現です。わかりにくい表現になってしまい大変申し訳ございませんでした。

「歯の残存数が多い人ほど健康でいられる傾向がある」「歯の健康を重要視し、企業内に歯科医院を入れたら医療費が激減した」「地道に予防をした事により健康で長生きになった」といったように、最近テレビでも歯の大切さを扱う報道が多くなってきました。これは私がこのコラムと健康講座にて6年前からお話してきた事です。つい先日

日も自分の歯で噛む事で脳が活性化され、ぼけなくなる事や唾液が沢山出る事の大切さなど、続々と報道されてきました。こうした報道から私がコラムや健康講座で言い続けてきた事が多くの人に理解されつつあると実感しております。



削っては詰める治療を繰り返していても、原因を除去しない限り同じ事の繰り返しなのです。そして、虫歯や歯周病は直接命にかかわらないと思われがちですが、歯を治すと全身が健康になるので結局医療費が下がるのです。私の長年の経験から、歯が良い人程、また、多く残っている人程、健康で長生きの傾向があります。しかも治療法の選択を「治療費が高いか安いか」で選ぶのではなく「良い治療法かどうか」で選んだ人程「歯が多く残っている」という事実です。

現在の保険診療は歯科の技量にかかわらず、材料的にもベストの治療を提供できるわけではないという事を知っていたら、その上で保険診療を行う場合は、制限のある中で歯科医がベストを尽くすしかないのが現状です。私たちは今後なんでもない歯を削る治療や身体に悪い材料を使う事を極力避けた治療を勧めたいと思います。こうした話に興味のある方は無料健康講座をぜひ活用ください。要予約。☎0120・255・418